

みさき

78号

美咲町議会だより

2024年11月8日発行



議会HPへアクセスします



MISAKI_CHO_GIKAI_OFFICIAL

インスタ始めました!



主な内容

令和5年度決算審査……………②～⑤

こんなことが決まりました……………⑥～⑦

9議員が町政を問う……………⑪～⑬

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

表紙関連記事19ページ

大きく育て美咲の子ども 豊かな心で見守る姿
美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

令和5年度
決算認定

40

項目の意見を付して

全会一致で承認



各委員が決算や事業内容をチェック

3日間にわたり決算認定特別委員会を開催し、令和5年度決算について各委員からの意見を集約。

決算認定特別委員会の報告書を
松島議長へ提出

決算審査において、各委員から出された指摘事項40項目をまとめた報告書を矢吹委員長、板垣副委員長から松島議長へ提出。



議会からの要望書を青野町長へ提出

決算認定特別委員会からの報告書を基にまとめた議会からの要望書を松島議長、左居副議長から青野町長へ提出。



決算認定特別委員会からの報告



決算認定特別委員会は、前年度で執行された予算が適正なものであったかを確認するため、全ての課が所管する決算について審査を担当しています。

委員長／矢吹一郎 副委員長／板垣正寿 ほか全議員を委員とする14人で審査しています。

来年度に
向けて

全体総括意見を付す!

本会議での委員長報告において指摘した特に付した意見は以下のとおりです。

意見 健全財政を求める

大型事業の起債償還を踏まえ今後とも将来負担の平準化を求める。

意見 指定管理の適正な運用

事業報告の厳正な審査を行い団体のあり方や委託料の運用について必要な改善を求める。

意見 各種補助金の適正な執行

時代のニーズに適さない補助金について各種団体の実績報告を精査しさらなる見直しを求める。

意見 窓口サービスの効率化

少子高齢化・職員数の減少化に対応できる窓口サービスの品質を向上させる取り組みを求める。

意見 公共施設のアセットマネジメント

今後の課題となる公共施設の老朽化に対応した早急なアセットマネジメントの策定を求める。

意見 国際交流の見直し

オンライン化の進む中で相互利益につながる有用性を判断し現状に即した要項の見直しなどを求める。

決算審査 議員間討議を開催!

委員会での議員間討議で出た意見要望

○地域での各種委員のなり手不足に関して

民生委員・児童委員、愛育委員、栄養委員など各種委員のなり手不足解決策として、従来の男女固定の体制、人員配置見直しなど何らかの対応はできないか。

○本庁と総合支所の連携に関して

各総合支所の窓口対応において、本庁との連携により住民サービスの向上につながる、新たな取り組みの検討を求める。



- 9月定例会：前年度決算を審査・認定

- 議会からの指摘・意見をとりまとめ
- 来年度予算などへの要望書を提出

- 3月定例会：来年度予算案を審査

決算認定特別委員会では、決算状況や事業内容をチェックし、「来年度予算にどう反映させるか」という視点で審査を行いました。

決算審査 私の意見!

一般会計	157億2,755万円 (前年度比14.7%増)
16特別会計	52億7,791万円 (前年度比 4.9%減)
公営企業会計	9億1,275万円 (前年度比 3.6%増)

【※決算額は1万円未満四捨五入】

全議員14人を委員とする令和5年度歳入歳出決算認定特別委員会が設置され、9月11日から3日間にわたり決算の審査を行いました。

今回の審査では、①議会が議決した予算が効果的・効率的に執行されているか②決算における評価を来年度予算編成や役場の運営にどのように反映させるのかという点を中心に審査を行いました。ここでは各委員から出された40項目の指摘事項のうち主な意見を掲載します。

安心・安全

主な事業

公共施設管理、防災、国際交流、情報通信など

総務費

44億1,809万円

衛生費

10億77万円

小林委員



指定管理
運用の見直し

町民が利用しやすくなるよう施設の利用許可見直しの検討を求める。

松島委員



国際交流の
方向性

当初の目的を再確認し国際交流事業の方向性を定める必要がある。

松田委員



審議会のあり方

各種審議会への諮問について適正な審議が図られるよう求める。

福祉・教育

主な事業

高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、学校教育など

民生費

30億9,137万円

教育費

33億2,826万円

山本宏治委員



窓口サービスの
充実

少子高齢化のなか各総合支所において窓口サービスの向上を求める。

則古委員



老朽施設の将来

老人憩いの家の老朽化が進む中で対応に不公平感が生じないなどの考慮を求める。

三船委員



外国人在住者
への対応

最近増加している外国人在住者に日本語教育の機会を設けるなど居住環境の整備を求める。

歳入・歳出決算認定を全会一致で承認しました。

監査委員の指摘(6項目)

- ◆**不用額の縮減について**
不用額の縮減については改善が見られるが、予算額の積算に当たっては、真に必要な予算額を算出し、さらなる不用額の縮減に努めること。
- ◆**職員のメンタルヘルスケアについて**
職員の業務量把握に努め、職員間のコミュニケーションを図り、心身ともに健康に働ける環境づくりに努めること。
- ◆**備品台帳の整理について**
新庁舎への移転を考慮するとともに、全庁的な備品管理の徹底を図ること。
- ◆**公共施設の再編成について**
「賢く収縮するまちづくり」の実現に向け、使用目的を終えた施設の再編整備を速やかに進めること。
- ◆**基金の整理について**
基金の再編、運用については改善されているが、引き続き時代の変化や住民のニーズに合わせて統廃合を行い、貴重な財源の有効活用を求める。
- ◆**各種団体への補助金・助成金の適正な執行について**
実績報告をもとに事業効果を検証し、現状に即した適正な補助額の算定に努めること。

特別会計・公営企業会計

主な事業

みさきネット、国民健康保険、介護保険、上・下水道など

特別会計事業

52億7,791万円

公営企業会計事業

9億1,275万円

形井委員



火葬場料金改定

火葬場の使用について町内での不公平感が生じないように料金改定の検討を求める。

藤井委員



公共交通の将来

少子高齢化に対応した将来的な公共交通のあり方などの検討を求める。

山本委員



水道料金の検討

老朽化した管路更新にあたり必要な経費を試算し適正な水道料金の改定が必要である。

産業・建設

主な事業

農林業振興、道路整備、観光、災害復旧、企業誘致など

農林水産事業費

7億8,703万円

土木費

8億7,999万円

中西委員



地域おこし協力隊への支援

地域おこし協力隊との連携を密にし起業に向けた支援体制の充実を求める。

左居委員



道路維持管理
予算の充実

多額の費用を要する道路維持管理の効率的な作業体制と予算の充実を求める。

延原委員



資源を活かした
観光振興

地域資源を活かした観光振興のため実行可能な予算化の検討を求める。

以上のような審議を経て、美咲町議会は令和5年度

億円の大型補正、一般会計168億円に

17億4,626万円など28件の議案が議決されました。

集会施設の機能集約化

各集会施設の機能を集約し、規模を縮小して整備するため。(大井和地区・飯岡地区)
〔コミュニティセンター整備事業 7億5,922万円〕



公用車オークションで売却

不要となった公用車4台を官公庁オークションで予定価格80万円を大きく上回る金額で売却。
〔売却価格 263万円〕



条例改正

美咲町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

災害救助法が適用された市町村等に派遣され、被災地支援に関する業務に従事する職員に特殊勤務手当を支給するため。

美咲町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

国の基準が一部改正されたことに伴い、小規模保育事業および事業所内保育事業における保育士および保育従事者の配置基準の改正。

○3歳児の配置基準

保育士1人当たり20人↓15人

○4・5歳児の配置基準

保育士1人当たり30人↓25人

(経過措置)

保育士および保育従事者の配置の状況に応じて、保育の提供に支障を及ぼすおそれがあるときは、規定は適用しない。

美咲町天文台研修センター「星の子学習館」条例を廃止

老朽化した社会教育施設について、当初の目的を達成したことから、条例を廃止するもの。

議員発議

美咲町議会委員会条例の一部改正

議会広報及び議会広報活動を担う委員会を常時設置し、議会の広報及び広聴の充実を図るため「議会広報特別委員会」を「広報・広聴常任委員会」に改める。

契約

〔財産の取得〕

◇消防団小型動力ポンプ付積載車1台
(株)岡山森田ポンプ(岡山市) 1,038万円

◇職員用パソコン49台

Gateシステムズ(株)(岡山市) 822万円

〔財産の譲渡〕

◇美咲町打穴下412番1 他10筆
社会福祉法人 中央福祉会(美咲町) 332万円

〔工事請負契約の変更〕

◇老人福祉センターあさひが丘改修事業
設計・施工
(株)板組(美咲町)
(有)牧建築設計事務所(津山市)
変更後契約金額
2億1,432万円

9月議会

でこんなことが
決まりました

集会施設の機能集約などに17

令和6年9月2日～9月20日まで定例議会が招集され一般会計補正予算

農産加工施設の解体

JAの敷地内にある、長年使用されていない打穴中地内にある農産加工施設の解体費用。
〔工事請負費 720万円〕



民生委員の負担軽減

民生委員・児童委員の負担軽減策検討に伴う事業費として追加。
〔民生委員活動事業費 576万円〕



新婚生活を支援

結婚新生活支援事業において見込みを上回る申請があったため補正を行う。
〔結婚新生活支援事業 120万円〕



災害復旧費用を増額

農業施設および公共土木施設を早急に復旧するための増額補正。
〔現年災害復旧事業 9,220万円〕



○は賛成 ×は反対 (議長は採決に加わりません)		松島議員	左居議員	山本宏議員	松田議員	延原議員	形井議員	小林議員	藤井議員	山本資議員	板垣議員	三船議員	矢吹議員	則吉議員	中西議員
議案第106号	未利用普通財産の有効活用を図るため財産を譲渡する	議長	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第106号	財産を譲渡することについて、議会の議決を求める。 (民生教育常任委員会の審査結果は、承認)	【議案に反対】役員への説明は行われていたが、今まで利用していた地元の皆さんへの丁寧な説明が行われていないため反対である。												藤井議員	
		【議案に賛成】美咲町にとって必要な施設であり、現在の中央福祉会の施設は老朽化が進んでいる。早急に手続きを進める必要がある。												形井議員	

意見の分かれた議案

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／中西伶王、矢吹一郎、山本 資、松田英二、松島 啓の7人で審査しています。

【総務課】

職員の特殊勤務手当の改正

問 県での制度導入が起因している特殊勤務手当の内容とは。

答 他の自治体の災害時などに職員を派遣する際に支給される手当である。

【理財課】

公共施設マネジメント

問 公共施設マネジメントの現在の進捗状況は。

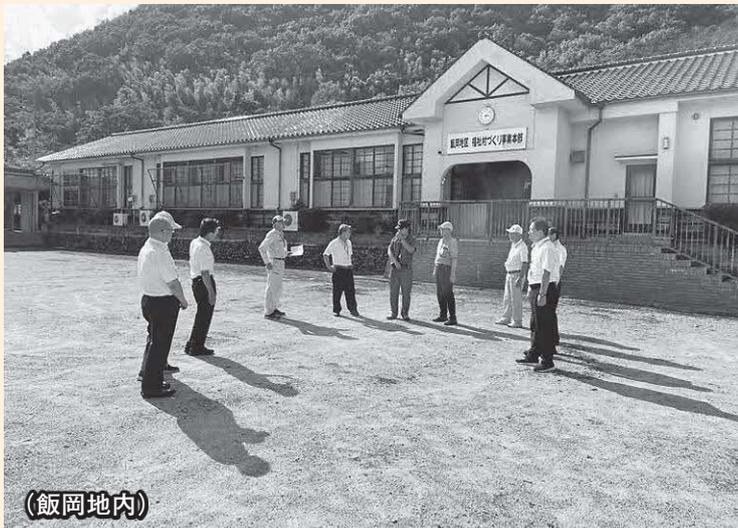
答 アスベスト調査を町内53施設で実施しており、10月末をめどに全施設の調査を完了する。

【くらし安全課】

共同バスの修繕

問 トランスミッション以外の修繕は必要か。

答 内訳は、トランスミッションほか、フロントショックアブソーバーとクラッチディスクの交換も必要。



(飯岡地内)

9月6日、総務産業常任委員会では、解体が行われる「旧飯岡小学校」の現地確認を行った。

【地域みらい課】

コミュニティーセンターの整備

問 事業費の金額と整備を予定している地域はどこか。

答 事業費は7億5,922万円。大井和、飯岡、吉ヶ原地域の集会所整備を行う。

【産業観光課】

企業誘致事業の増額

問 事業費の増額にともない企業誘致はあるのか。

答 工業団地の適地調査を行っており、企業誘致の可能性を模索している。

【建設課】

自然災害防止事業の繰越し

問 多額な予算が繰越されている内容は。

答 農業施設もあわせ費用額1億5,900万円は主に飯岡地区の内水対策の整備工事である。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、長寿しあわせ課、健康推進課、こども笑顔課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／小林達夫 委員／則吉洋介、三船博之、板垣正寿、藤井智江、左居喜次の7人で審査しています。

【住民生活課】 特定事務郵便局の指定

問 指定する郵便局の名称と、業務内容は。

答 指定する郵便局は北和気郵便局。マイナンバーカードの証明書の発行と更新に関する事務。

【長寿しあわせ課】 マイナ保険証へ移行

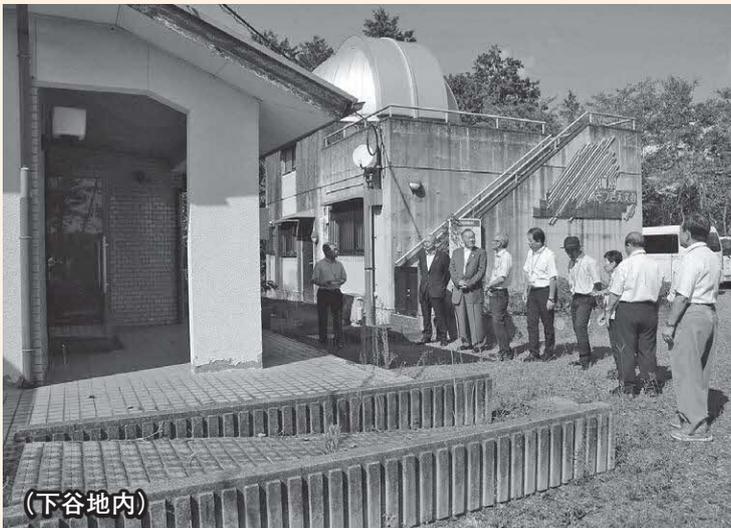
問 マイナンバー未登録者の保険証の取り扱いは。

答 現在の保険証は来年の7月31日まで。それ以降は資格確認書を発行し郵送する。

【健康推進課】 新型コロナワクチン

問 10月から始まる定期接種の主な内容は。

答 接種券や個別通知はない。接種希望の方は、費用の一部として2,500円が自己負担となる。



(下谷地内)

9月9日、民生教育常任委員会では、施設の老朽化により利用が困難となった美咲町天文台研修センター「星の子学習館」の現地調査を行った。

【訂正】

議会だより77号の7ページの文章に誤りがありました。正しくは教育総務課を生涯学習課に訂正しお詫びいたします。

【こども笑顔課】 中央児童館の改修

問 中央児童館改修工事費440万円の主な内容は。

答 施設内照明の蛍光灯からLEDへの改修、また老朽化に伴うグラウンド外周フェンスの改修。

【福祉事務所】 民生委員の負担軽減策

問 民生委員・児童委員の負担軽減策とは。

答 総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、民間専門家の支援をいただく。

【生涯学習課】 星の子学習館の廃止

問 「星の子学習館」条例を廃止する主な理由は。

答 以前は天文台研修センターとして利用されてきたが、老朽化に伴い休止しており、このほど廃止する。

老朽化した公共施設を集約化

8月臨時議会
でこんなことが
決まりました

8月1日に臨時議会が招集され、一般会計補正予算5億558万円など5議案が議決されました。今回は公共施設集約化事業、多世代交流拠点整備事業、旭地域多世代交流拠点整備事業などが主なものとなっています。

公共施設を集約化

公共施設を集約化に伴い、老朽化した旧大坪和小学校、飯岡老人憩いの家などの解体工事を行う。(アスベスト除去費は含まれない)
〔公共施設集約化事業費 1億7,170万円〕



美咲町多世代交流拠点の整備

追加工事として、生涯学習棟・産業交流棟の外構工事、デジタルサイネージの設置、行政棟の木質化工事、電気設備工事などを行う。
〔多世代交流拠点整備事業費 1億5,378万円〕



旭地域多世代交流拠点の整備

子ども第三の居場所の整備(運動場・フェンス・遊具等)、校舎棟の工事、新設道路などの外構工事、西川診療所電子カルテネットワーク移設などを行う。
〔旭地域多世代交流拠点整備事業費 1億7,520万円〕

あさひが丘の施設改修

老人福祉施設あさひが丘のリニューアルに向け、追加工事として入り口付近の車寄せ屋根取り付け工事を行う。
〔あさひが丘施設臨時管理費 488万円〕

○は賛成 ×は反対 (議長は採決に加わりません)		松島議員	左居議員	山本宏議員	松田議員	延原議員	形井議員	小林議員	藤井議員	山本資議員	板垣議員	三船議員	矢吹議員	則吉議員	中西議員
議案第74号	一般会計補正予算(第2号)	議長	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×
反対討論	デジタルサイネージの設置	町の情報発信としては、費用負担が大きすぎる										中西議員 藤井議員			
賛成討論		町の情報発信や行政の広報活動の充実が必要										松田議員			

意見の分かれた
議案

契約

◎契約の変更があり、審議の結果賛成多数で承認した。

「工事請負契約の変更」

◇美咲町多世代交流拠点整備事業設計・施工業務工事

〈契約の相手方〉

(株)ライフデザインカバ

ヤ・丹羽建築設計事務所

共同企業体(岡山市)

〈契約金額(変更後)〉

21億1,300万円(税込)

◇美咲町多世代交流拠点整備事業 施設駐車場整備

工事

〈契約の相手方〉

(株)月の輪建設工業(美咲町)

〈契約金額(変更後)〉

7,367万円(税込)

◇旭地域多世代交流拠点整備事業設計・施工業務工事

〈契約の相手方〉

(株)五月工建・(株)塩飽設計

特定建設共同企業体(津山市・笠岡市)

〈契約金額(変更後)〉

7億477万円(税込)

〈契約金額(変更後)〉

7億477万円(税込)

町政を問う

一般質問は町民を代表し、
町長・教育長などに、
町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
12	延原 正憲	◎ 公営住宅の環境整備を図れ ◇ 農地の地域計画策定を急げ
12	山本 宏治	◎ 国民健康保険証はどうなるのか ◇ 福祉計画にアンケートの反映は ◇ 合併20周年記念事業の考えは
13	山本 資	◎ 認知症基本法にどう取り組むのか
13	板垣 正寿	◎ 子どもの発達障がい支援の充実を ◇ 子ども第三の居場所事業の方針は ◇ 文化財の持続的な保護に必要な施策を
14	矢吹 一郎	◎ 住民に優しい窓口サービスを ◇ 公共施設マネジメント計画とは
14	藤井 智江	◎ デジタルサイネージ発信効果は ◇ 加齢性難聴補聴器に補助金を ◇ 学園・学校の設備は万全か ◇ 福祉事務所は廃止するのか

町指定
天然記念物
湯田八幡宮の樹林

議会だよりには、1問掲載
しています。

各議員の質問については、
誌面のQRもしくは
美咲町YouTubeチャンネルで
確認していただけます。

ページ	議員名	質問内容
15	左居 喜次	◎ 道路整備によるまちづくりの展望は
15	中西 伶王	◎ 農業政策の現状と今後の展望は ◇ 外国人移住者等の状況は
16	松田 英二	◎ 行財政改革後の町政の方向性とは

美咲町指定天然記念物 湯田八幡宮の樹林(推定樹齢400年)



延原正憲(のぶはら まさのり)議員

質問 公営住宅の環境整備を図れ

答弁 意向を確認し総合的に検討する



美咲町維持管理住宅一覧表
令和6年3月末現在

地域	区分	団地数	戸数	うち 政策空家
中央	町営住宅	5	44	12
	町有住宅	0	0	0
	小計	5	44	12
旭	町営住宅	6	36	0
	町有住宅	0	0	0
	小計	6	36	0
柵原	町営住宅	4	40	10
	町有住宅	5	130	60
	小計	9	170	70
合計	町営住宅	15	120	22
	町有住宅	5	130	60
	計	20	250	82

問 町が維持管理している町営住宅と町有住宅の現状はどうか。
また、町営住宅のうち水洗化されていない住宅があれば確認したい。

答 篠原住民生活課長 現在、町が維持管理している住宅は政策空き家（老朽化のため使用しない住宅）82戸を含め250戸である。

水洗化していない町営住宅は中央地域の2団地20戸、柵原地域の2団地20戸の計40戸である。

公営住宅は住宅に困窮している人
に、健康で文化的な生活を営むに足る住宅として国の補助を受けて整備され提供されるものである。

建設当時から生活環境が進化すれば、それに伴い、設置者の責任で早期に水洗化を含め環境整備を推進すべきではないのか。

答 青野町長 町営住宅の環境整備を進めることは、必要であると考えている。

しかし、入居者の意向も確認しながら、財源措置を含め総合的に検討していきたい。

質問 国民健康保険証はどうなるのか

答弁 12月からマイナ保険証に代わる



山本宏治(やまもと こうじ)議員

問 本年12月2日以降、国民健康保険証が発行廃止になり、マイナンバーカードでの利用となる。関係する住民への周知はできているのか。

答 平長寿しあわせ課長 医療機関、薬局での医療保険の利用については、マイナ保険証、紙の保険証、資格確認書のいずれかが必要となる。

12月から紙の保険証の発行ができなくなる。今後はマイナ保険証の利用促進に出前講座などで周知したい。

篠原住民生活課長 マイナンバーカ

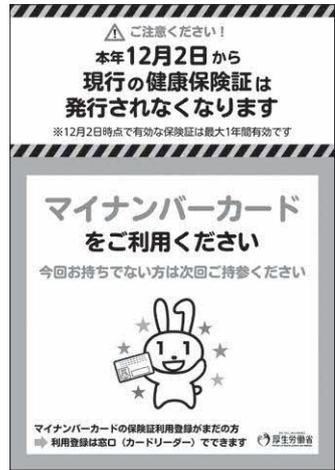
ードにはカードおよびICチップ、電子証明の有効期限がある。

現在、発行から5年目を迎えているカードの更新手続きを行っている。

問 毎年7月に発行していた紙の保険証が廃止になるのか。

答 平長寿しあわせ課長 現在の紙の保険証は令和7年7月31日まで有効である。

その後の医療受診などはマイナンバーカードのマイナ保険証を利用していただきたい。ただし、12月2日時点で有効な保険証は最大1年間有効になる。



健康保険証が代わります



山本 資(やまもと たすく)議員

質問

認知症基本法にどう取り組むのか



答弁

認知症施策は計画的に定めている

問 共生社会の実現を推進するため、認知症基本法が制定され、市町村は認知症施策を推し進めるための計画を策定しなければならない。

答 ①本町の策定計画はどのようなものか。
 ②認知症予備軍が気にかねなければならぬことは何か。
 ③地域内ではどのような対応すべきか。



知ってほしいな認知症

①令和6年1月1日、共生社会の実現を推進するための認知症基本法が制定され、市町村に対しても共生社会の実現を推進するた

め、認知症に対する施策を計画し、実行することが求められている。本町では、第9期高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画の中に認知症対策の推進について記載しており、認知症施策の計画も一体的に定めている。

②認知症に関する正しい知識を深め、フレイル予防に努めていただきたい。

③地域内では、フレイル予防活動など、地域で交流の場を持つていただき見守りや声掛けなどをお願いしたい。

質問

子どもの発達障がい支援の充実を



答弁

効果的な支援策を検討し実施する



板垣正寿(いたがき まさとし)議員

問 子どもの発達障がい支援として相談窓口の設置や、専門知識を持った発達支援コーディネーターの役割を担う職員の配置はできているか。

答 貝阿彌健康推進課長 子育て世代包括支援センター「たんぼぼ」を設置している。ここでは発達障がいに関する相談にも専門的に対応している。また、発達支援コーディネーターには精神保健福祉士の資格を持つ職員を1人配置している。



こんな学習用具があるんだね

問 家族支援システムとして推奨されているペアレント・メンター(発達障がいのある子育てを経験し、

かつ生活相談支援に関する一定のトレーニングを受けた親)の養成事業などの施策を検証、事業化してはどうか。

答 貝阿彌健康推進課長 ペアレント・メンターについては重要性を強く認識している。保護者支援の重要性を踏まえた効果的な支援策を検討し実施していく。

問 発達障がいのある子どもたちが使いやすい、学習用具などの生活サポートグッズを紹介する展示会を企画してはどうか。

答 草地福祉事務所長 イベントと併せて、展示会の開催も検討する。



矢吹一郎(やぶき いちろう)議員

質問 住民に優しい窓口サービスを

質問

答弁 さまざまな取り組みを検討する

答弁



問

①新庁舎オープンに向け国から採択を受けたデジタル技術を活用した窓口推進計画事業の進捗状況は。

②住民に優しい窓口サービスの取り組みとして、支所に相談にいられた人が支所で完結できない事項について、モニターを介して直接本庁の職員と相談できる体制はできないか。

③高齢者や耳が聞こえづらい人など職員との意思疎通が難しい人のために、軟骨伝導補聴器を設置してはどうか。

答

青野町長
かたん窓口サービス・いつでもどこでも窓口サービス・迷

わかない案内サービスなど、ソフト面の充実に取り組み。

①「窓口サービス改革業務・公募型プロポーザル」を実施し9月末に事業者の決定を目指す。

②窓口サービスに、意思疎通の有効なツールの導入の検討を進める。

③集音器がセットとなっていて軟骨伝導補聴器は、職員が大きな声を出す必要がなく、来庁者、職員双方にメリットがあり窓口の一体的な整備の中で検討する。



軟骨伝導補聴器

上記に加えて、充電用アダプター、集音器充電用AtoCケーブル、サポートホルダー、清掃用クロスが付属します。

質問 デジタルサイネージ発信効果は

質問

答弁 見る人の目にとどまりやすい

答弁



藤井智江(ふじい ともえ)議員

問

①デジタルサイネージ(電光掲示板)設置は住民の要請か。

②情報発信には効率のよい手段があるのでは。

③光嶋地域みらい課長

①住民・民間事業者から提案された。

②国道53号を通過する人、みさキラリに来る人に町のさまざまな情報をタイムリーに発信する。

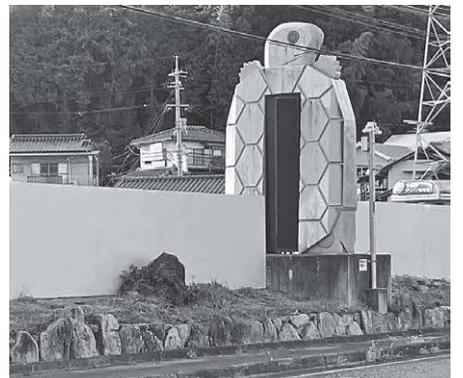
③岡本みさき共創室長

②デジタルサイネージの特徴を活かし効果的に情報発信する。

①最初の説明では、

4, 230万円の設置費は荷が重いので、町

本町の事業規模で



必要ですかデジタルサイネージ

が設置し運営は事業者組合に任せる。維持費は電気代が主で大体月3万円、宣伝費で賄う。10年目ぐらいから故障が生じるので更新していく必要があるとの説明だった。

臨時会では町が設置し運営も町が変わっていた。なぜなのか具体的に説明を。

また、更新する予算はどれくらい必要か。本当に適切な事業なのか。

光嶋地域みらい課長

運営については

今も調査研究している。設置まで少し時間があるので検討する。



左居喜次(さこ よしつぐ)議員

質問

道路整備によるまちづくりの展望は



答弁

経済活性化と誘客拡大を見込む

問 本町では、津山南道路、国道429号旭バイパス、美作岡山道路の整備が進められている。これらの道路に何を期待し、まちづくりにどのように生かしていくのか展望を示されたい。

答 一方、町道のこれからの維持管理は、地域の協力を頼るだけでなく、道路管理者として、しっかりとした維持管理計画を立案し、進めていくことが重要だと考えるが見解を示されたい。

問 前田建設課長 維持管理については、利用実態に沿った管理が行える環境を整えていこうと考えている。

答 限りある財源、労働力の中で維持管理を進めていくためには「選択と集中」という考えが必要であり、地域の住民と丁寧な協議を行うていく。

道路整備による効果を期待

沿線地域の活性化

企業立地の促進
雇用・定住の促進
地場産品の販路拡大

広域的な交流の促進

通勤・通学圏の拡大
観光客の増加
ター・Uターンの機運醸成

安全・安心の確保

救急搬送時間の短縮
交通事故の減少
災害時の物資輸送確保

答 青野町長
3つの道路が全線開通することで、産業・経済の活性化と、

質問

農業政策の現状と今後の展望は



答弁

国や県と歩調を合わせて取り組む

中西伶王(なかにし れお)議員



今年は高いぞ

問 本町の農業政策や今後の展望とは。

答 米本産業観光課長
本町が取り組んできた農業に係る主な施策は、中山間地域等直接支払交付金制度、多面的機能支払交付金制度を主軸として、農地や農村環境の維持に努めてきた。

新規就農者については、令和4年度、1人、令和5年度、1人となっており、令和6年度も2人がブドウの研修に取り組んでいる。今後の農業を担う貴重な人材であると期待している。

本町の認定農業者の推移は、平成25年度末

には99人だったが、令和5年度末では67人まで減少している。

離農の一因として考えられるのが、高齢化はもとより、近年進んでいる温暖化などの気象の影響による収量の低下、物価高騰による生産コストの上昇、販売価格の低迷などが考えられる。

農業については、残念ながらこれを行えば必ずよくなるという抜本的な解決方法は今のところ見つかっていない。

今後とも国や県と歩調を合わせて、粘り強く取り組んでいく。



松田英二(まつだ えいじ)議員

質問

行財政改革後の町政の方向性とは

答弁

総量規制と住民生活充実を目指す



公共施設等総合管理計画(抜粋) (計画期間：平成29年度～令和28年度)

●公共施設等の現状と将来見通し

建築系公共施設	道路施設	橋梁施設
建築物面積 10万5600㎡	道路延長 1026km	橋梁数 471本
更新費用 451.9億円	更新費用 503.6億円	更新費用 20億円
年平均費用 11億円	年平均費用 12.6億円	年平均費用 0.5億円

上水道施設	下水道施設	みさきネット施設
水道管延長 505km	下水道延長 140km	光ファイバー 1300km
更新費用 78.5億円	更新費用 14.3億円	更新費用 136億円
年平均費用 2億円	年平均費用 0.4億円	年平均費用 3.4億円

●40年間で掛かる公共施設の管理費用 約1,204億円

問 現在、本町では行財政改革審議会委員を中心とした行財政改革が進められている。今後、行財政改革で生み出された財源の使い道については住民サービス向上のために使うのか、本町の標準財政規模を見込んだ一般会計総額80億円への総量規制を目指すのか。

答 青野町長

将来世代に過度な負担を残さず、持続可能なまちづくりを進めるためには行財政改革は避けて通れない課題だ。

全てを収縮するので

問 本町の公共施設等総合管理計画には、建物・道路・上下水道・情報通信といった公共施設の維持更新費用には今後40年間で1,204億円の費用が必要とされている。社会情勢が大きく変化した今、この計画は早急に見直す必要がある。

答 青野町長

計画策定から10年目となる令和8年度を目途に計画の見直しを行うっていく。

議員研修

町村議会議員研修会を開催

令和6年8月5日、岡山県町村議会議長会が主催した議員研修会が岡山市内で開催されました。岡山県内12町村の議会議員が一堂に会しての勉強会であり、熱のこもった研修会となりました。



演題は2部構成で、第1部は地方議会研究会統括コンサルタントの川本達志氏を講師に迎え「政策提言につなげる質問の仕方」を演題に質疑・質問・討論の意義、政策提案・問題追及・自己主張などによる一般質問のあり方についての講義がありました。

続いて第2部では、全国町村議会議長会議事調査部長の飯田厚氏を講師に迎え「町村議会におけるデジタル技術の活用」を演題に議会に係る手続きのオンライン化・デジタルを活用した議会運営などの講義がありました。

いずれの講義もこれからの時代に対応できる議会・議員のあり方を考えさせられる有意義な研修会となりました。

議会費あれこれ

令和5年度分

◎ どれくらいお金がかかっているの？

A 議会運営にはこのくらいかかっています。

項目	金額
議員人件費	5,399万4,984円
一般職員人件費	1,415万790円
経常管理費	599万6,201円
各種負担金（退職議員の年金など）	2,091万6,506円
合計	9,505万8,481円

◎ 報酬ってどれくらい？

A 月額報酬は次のとおりです。

議長	31万5,000円
副議長	26万2,000円
常任委員長	24万6,000円
議員	24万円

◎ 何日くらい活動しているの？

A 年間の活動日数です。

議長	278日
副議長	215日
議員 (議長・副議長を除く12人)	124日

◎ 視察研修費ってどれくらい？

A 令和5年度はコロナも落ち着き、以前のように先進地を訪問しての視察研修を行いました。

視察研修費	210万9,092円
-------	------------

◎ 議長交際費は何に使うの？

A 交際費は議長が議会を代表して外部と交際し、議会運営をより円滑に進めるために必要とする費用です。主に見舞金や弔慰金などに使っています。

議長交際費	27万890円
-------	---------

未来につなぐ「議員アカデミー」を開催しました

次世代の議会を担う人材の発掘・育成を目的とした「議員アカデミー」を開催しました。町内外から7人の受講者に参加していただき、全6回の講座に合わせたカリキュラム・テキストを用意し、議員が講師となって議会の活動を伝えていく中で、理解と興味を示してもらえた手ごたえを感じています。

受講者皆さまの熱い想いと高い志に感銘を受けました。今後の議会活動につなげていきます。

開催日程



- 9月 7日(土) 開講式・地方議会・美咲町議会の活動
- 9月14日(土) 一般質問の仕方・総務産業常任委員会の役割
- 9月21日(土) 民生教育常任委員会の役割・決算認定特別委員会の役割
- 9月28日(土) 広報・広聴常任委員会の役割・議会運営委員会の役割
- 10月 5日(土) 選挙に立候補するための知識・選挙制度
- 10月12日(土) 模擬議会・一般質問・閉講式



議員アカデミーの受講状況



松島議長から受講修了書授与

議員アカデミーの受講を終えて一言

- 今回参加して、町の運営がしっかりできているかとの視点を持って、いろいろな問題を議員間で協議し、町政に働きかけていることを初めて知り勉強になった。
- 新聞を目にして参加した。議員がどのような仕事・活動をしているか理解していなかったが、議員からも活動を町民に知ってもらいたいと思っていることに驚いた。
- 普段の議員活動を知ることができた。次回も開催されれば参加をしたいが、講座日程を増やすとか大学の教授を招くなど、内容を今以上に充実させて欲しい。
- 議会と町民との間には距離があったと思うが、議会から縮めようと努力していることが理解できた。町民からも近づく必要があると思った。活動を続けてほしい。

全国の議会が美咲町へ

美咲町議会では、意見交換を通じてお互いの議会の良いところを学び、生かすことによって諸問題の打開策のヒントを得ようと、積極的に全国からの視察研修を受け入れています。

- 宮崎県国富町議会
【議会運営視察研修】
- 福島県川俣町議会
【議会運営視察研修】
- 奈良県王寺町議会
【議会運営視察研修】
- 山口県和木町議会
【議会広報視察研修】
- 群馬県千代田町議会
【議会運営視察研修】
- 熊本県多良木町議会
【議会運営視察研修】
- 静岡県町村議会議長会
【議会運営視察研修】
- 愛媛県鬼北町議会
【議会広報視察研修】
- 佐賀県上峰町議会
【議会運営視察研修】



美作大学食物学科 卒業研究発表会

10月19日に美作大学食物学科4年生による卒業研究発表会が、創立100周年記念館で開催され多くの議員が参加しました。



食をテーマにして、いろいろな角度から16の興味深い発表がありました。学生の真摯な発表の姿勢に感銘を受けました。

表紙の紹介 ～初めての運動会～

柵原学園運動会の1コマです。1年生をいたわる9年生、子どもたちを見守る先生の暖かい眼差し。学園の全てが凝縮されています。



令和6年12月定例会の予定

- 令和6年12月に予定されている美咲町議会定例会は
- ◆12月2日(月)開会～12月13日(金)閉会の12日間
 - ◆一般質問は12月3日(火)～12月4日(水)の2日間
- (なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)



町民の皆さんこんにちは

美咲町では子どもたちの英語学習に力を入れており、さまざまな企画を通して子どもたちに「生きた英語」に触れる機会を提供しています。

英語を楽しもう! Let's Enjoy English! 第3回

イングリッシュキャンプ 美咲 English Camp in Misaki



子どもたちの英語力は
確実にアップしています。

●どんな内容ですか

イングリッシュキャンプは、子どもたちに「生きた英語」に触れる機会を提供し、英語に対する興味、関心を高め、楽しく学習することで、主体性や積極性、コミュニケーション能力の向上を目的として実施しています。

●いつどこで開催しましたか

令和6年7月20日(土) 美咲町生涯学習センター「みさキラリ」にて、9時30分から16時まで行いました。

●どんなところが特徴ですか

ALT2名を英語講師に迎え、地域の人やNPO、英会話教室受講生、大学生、高校生がボランティアスタッフとなり、幅広い交流と多様な学びを提供していることが特徴です。

●参加対象は誰ですか

町内の小学校4~6年生(前期課程含む)と大人を含め、参加者は50名程度でした。

●具体的な活動内容は何か

- ① 英語で自己紹介
- ② 英語の歌を歌おう
- ③ 英語で読み聞かせ
- ④ 英語交流ゲーム

●運営は誰が行っていますか

主催は美咲町教育委員会生涯学習課です。運営協力はNPO法人ファミリーリングあゆむが行っています。



町民にわかりやすい議会、町民の声を聴く議会を目指して参ります。

広報・広聴常任委員会
委員長 三船 博之
副委員長 板垣 正寿
委員 板垣 正寿
中西 伶王
矢吹 一郎
松田 英二
左居 喜次

編集 9月議会に
後記 おいて、議員発
議により広報特別委員
会をさらに積極的かつ安
定的な広報広聴活動に
するために、広報・広聴
常任委員会を設置され
ました。